

平成22年4月吉日

道場・団体代表者 各位

チャレンジカラテトーナメント
大会実行委員長 宮地 政樹

「第12回チャレンジカラテトーナメント」開催のご案内

拝啓 時下ますますのご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成11年より北海道内外の多くの道場・団体のご協力を得て開催をして参りました「チャレンジカラテトーナメント」も今年で12回目を迎える運びとなりました。

本大会の趣旨である「流会派の垣根を越えて」はこの数年でしっかりと定着し、道内各地の地方大会がJKJO全日本ジュニア大会の地区予選会を兼ねるなど、存在意義が大きくなって参りました。また、異なるルールを認め、同一会場にてフルコンタクト・硬式（防具付）・グローブ（新空手）の各カテゴリーを実施することで、各競技ルールの短長所が理解出来ることもあり、かつクラスを細分化することで初心者から上級者まで出場が可能なことから東京以北最大の競技会として幅広い交流の場となっております。様々な団体の選手が出場し、互いに切磋琢磨することで選手個々のレベルも回を重ねる事に向上し、各会派が主催する全日本大会などで入賞する選手も多数出てきており、今大会よりJKJO全日本ジュニア空手道選手権大会及びJKJO全日本空手道選手権大会（一般）の指定大会になった為、上位入賞者にはJKJO全日本大会の出場枠が与えられることとなりました。優秀選手には道外で開催される各流派の全日本大会等への出場を条件に「武道奨励金」を贈呈致します。

本大会を通じ、武道・空手愛好家が広く交流を持ち友情を育みまた、社会認知を高める場として、多くの皆さまご出場ならびにご協力・ご支援のほど心よりお願い申し上げます。

敬具

記

日 時	平成22年8月1日（日）午前9時30分 開会式
場 所	北海道立体育センター きたえ〜る メインアリーナ
主 催	チャレンジカラテトーナメント実行委員会
主 管	空手道水滸會丈夫塾
後 援	北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会 北海道日刊スポーツ新聞社・北海道テレビ放送・㈱イサミ
協 力	JKJO全日本空手審判機構

以上

*開催計画

- ①日 時 平成22年8月1日(日) 午前9時30分開会式(予定)
(選手受付8時30分より)
- ②場 所 北海道立総合体育センター(きたえ〜る)メインアリーナ
(札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 ☎011-820-1703
地下鉄東豊線 豊平公園直結)
- ③主 催 格闘技プロショップ K-WORLD内 チャレンジカラテトーナメント実行委員会
- ④協 賛 (株)イサミ・北海道ペプシコーラボトリング他本企画により依頼中
- ⑤後 援 北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・HTB
北海道日刊スポーツ新聞社他依頼中
- ⑥協 力 JKJO全日本空手審判機構
- ⑦出場資格 ◎ルールを遵守でき、健康で大会出場の意志のあるもの。(団体・道場に
所属のものは指導者の承認を受けて下さい。)
◎グローブ空手においてはプロ戦績5戦以内のもの。
- ⑧表 彰 ☆各種目とも3位まで(2名)
☆ベストファイト賞・ベストスピリット賞・日刊スポーツ特別賞他
☆武道奨励金5名(全日本大会出場を条件・北海道在住選手に限る)
- ⑨参 加 料 ●組手一般・Jr共に6,000円
●型試合のみ 4,000円
(組手試合とのダブルエントリー不可)
- ⑩入 場 料 無 料(大会パンフレットは当日販売いたします)
- ⑪申込締切 **6月19日(土)** 申込書・参加費必着(現金書留又は持参にて)
- ⑫注意事項 ★着衣は空手衣・拳法着など
★駐車場は大会役員用です。駐車券の無い車輛は駐車できません。
★試合に使用するサポーターは各自で用意して下さい。
★選手にはウィダーインゼリー及びカロリーメイトを配布します。
★判定に対する抗議は一切認めません。
★納入された参加費はいかなる理由があっても返却いたしません。
★申込書は道場ごとにまとめてお申込下さい。
- ⑬大会事務局 〒065-0011
札幌東区北11条東5丁目1-12 K-WORLD内
チャレンジカラテトーナメント実行委員会
TEL:011-712-1110 FAX:011-712-1120
E-mail: info@k-world.jp
担当:宮地・浅野

【ジュニア】

<フルコンタクトカラテ部門>

・JKJO全日本大会指定クラス(クラスA)

- | | |
|--------------------|------------------------|
| (1) 幼児男子A | (12) 小学3年生女子A |
| (2) 小学1年生男子A | (13) 小学4年生女子A |
| (3) 小学2年生男子A | (14) 小学5年生女子A |
| (4) 小学3年生男子A | (15) 小学6年生女子A |
| (5) 小学4年生男子A | (16) 中学生男子軽量級(45kg未満) |
| (6) 小学5年生男子A40kg未満 | (17) 中学生男子軽中量級(55kg未満) |
| (7) 小学5年生男子A40kg以上 | (18) 中学生男子中重量級(65kg未満) |
| (8) 小学6年生男子A40kg未満 | (19) 中学生男子重量級(65kg以上) |
| (9) 小学6年生男子A40kg以上 | (20) 中学生女子軽量級(45kg未満) |
| (10) 小学1年生女子A | (21) 中学生女子中量級(55kg未満) |
| (11) 小学2年生女子A | (22) 中学生女子重量級(55kg以上) |

・JKJO全日本大会指定外クラス

- | | |
|------------------------|------------------------|
| (23) 幼児男女混合新人戦 | (28) 小学5年生男子(クラスB・新人戦) |
| (24) 小学1年生男子(クラスB・新人戦) | (29) 小学6年生男子(クラスB・新人戦) |
| (25) 小学2年生男子(クラスB・新人戦) | (30) 小学1~2年生女子新人戦 |
| (26) 小学3年生男子(クラスB・新人戦) | (31) 小学3~4年生女子新人戦 |
| (27) 小学4年生男子(クラスB・新人戦) | (32) 小学5~6年生女子新人戦 |

<硬式空手部門>

- | | | |
|-----------------|---------------|------------|
| (33) 小学1~2年男女混合 | (35) 小学5~6年男子 | (37) 中学生男子 |
| (34) 小学3~4年男女混合 | (36) 小学5~6年女子 | (38) 中学生女子 |

★フルコンジュニアについてクラスAは全日本大会出場および全道大会規模入賞者。
クラスBは全道大会規模出場者、交流大会等入賞者。(3級以上はAクラスへ)
新人戦は大会入賞歴なし、初心者と区分して下さい。(6級以上はクラスBへ)

★クラスAはJKJO全日本ジュニア大会予選となります。
小学男子は上位2名、ほかは優勝者のみが該当となります。
(該当者が出場しない場合又はすでに該当の場合は、繰り上がり該当となります)

<型試合部門> (自由型とする)

- (39) 小学低学年の部(男女混合) (40) 小学高学年の部(男女混合) (41) 中高校生・一般の部(男女混合)

【一般】

<硬式空手部門>

- (42) 一般男子軽量級(70kg未満)
(43) 一般男子重量級(70kg以上)
(44) マスターズの部(35才以上)
(45) 一般女子の部(高校生以上)

<グローブ空手部門>

- (46) 軽量級(60kg未満) (49) 中重量級(75kg未満)
(47) 軽中量級(65kg未満) (50) 重量級(75kg以上)
(48) 中量級(70kg未満)
<各階級16名以内、超える場合はさらに分割>

<フルコンタクトカラテ部門>

- | | |
|-------------------------------|-----------------------|
| (51) 高校生軽量級(60kg未満) | (57) 一般上級重量級(75kg以上) |
| (52) 高校生重量級(60kg超) | (58) マスターズ軽量級(70kg未満) |
| (53) 一般初級の部(白帯~5級)軽量級(70kg未満) | (59) マスターズ重量級(70kg以上) |
| (54) 一般初級の部(白帯~5級)重量級(70kg以上) | (60) 一般女子軽量級(55kg未満) |
| (55) 一般上級軽量級(65kg未満) | (61) 一般女子無差別 |
| (56) 一般上級中量級(75kg未満) | |

※マスターズは16名を超えた場合、体重にてクラス分けをいたします。

★網掛けは第2回全日本大会予選となります。
上位2名が該当となりますが、該当者が出場しない場合は繰り上がり該当となります。

* 競技規定

○硬式空手部門

*硬式空手

1. 防具 スーパーセーフ面又はKプロテクター・胴・拳サポーター・レッグサポーター・ファールカップ着用（女性もアンダーガード）。（サポーターは布製のもの）
（パンチンググローブ不可、手に軍手・バンテージOK、ニーサポーターは任意）
2. 試合時間 2分間（小・中学生・マスターズ・一般女子は1分30秒）
延長戦1分（1ポイント先取り）
3. 1本 的確な打撃によるダウンまたは5ポイント1本先取。
（ただし、小学生は3ポイント制）
4. 技あり プロテクター着用部位（上段・中段）への的確な打撃（突き・打ち・蹴り）をポイントとする。（連打を認める・掌底・バックハンド・ローキック・ヒザ蹴りを認める）ただし、ヒザ蹴り・ローキックについてはフルコンタクトカラテと同基準（ダメージ）とする。
相打ち・瞬時の返し技については双方にポイントを与える。また、足払い・カッピングキックからの瞬時の極めはポイントとなる。
5. 判定 ポイントが多い方を勝者とする。また、ポイントに差がない場合、明らかに攻撃の多いものを勝者とする。
6. 反則 故意の投げ、つかみ、倒れた相手への直接打撃、背部・金的への攻撃、アッパー、執拗な掛け逃げ
7. その他 注意2回、場外2回で相手に1ポイントを与える。著しい反則攻撃、逃げ回るなど闘う意志のないものは失格とする。

○フルコンタクト部門

1. 防具 ヘッドプロテクター（フルコン用）、レッグガード、ニーキャップサポーター、ファールカップ（一般上級以外は拳サポーター）
（上級についてはファールカップのみの着用義務）
マウスピースは可。（一般女子はチェストガード・アンダーガード着用）
また、拳にはバンテージ・テーピング一切不可（ただしドクターの許可があれば可）
2. 試合時間 2分間（幼児・小・中学生・一般女子・マスターズは1分30秒）
延長戦1分間（決勝のみ再延長1分間）（**一般上級のみ2分**）
3. 1本 反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち等を瞬時に極め、相手を3秒以上ダウンさせるか、またはダウンさせないまでも一時的に戦意を喪失させた時（幼児・小・中・高・マス・一般女子即1本）または、技あり2
4. 技あり 上記1本にいたらず3秒以内に立ち上がった時
足掛け技を含め、ダウンさせた相手に瞬時に突きによる極め
（一般以外は無防備の顔面に上段蹴りが的確に決まった時）
5. 判定 互いに技ありがないときは明らかに有効打の多いものの勝ちとする（**ジュニアについては①ダメージ②手数③気迫の基準優先順位とする**）
（決勝のみ再延長）
完全マスト方式とする。（体重判定なし）
6. 反則 拳・肘による顔面殴打、金的げり・頭突き・貫手による顔面・首への攻撃、ダウンした相手への直接打撃・背中への攻撃、つかみ・投げ・上段へのひっかけ等。
（**中学男子、高校、一般の上級クラス以外は上段ヒザ蹴りを禁止とする**）
7. その他 反則には注意が与えられ注意2で減点1相当、注意4で失格となる
また、故意の反則攻撃、逃げ回る場合は失格とする。
細部については国際空手道連盟ルールに準ずる。
（JrについてはJKJO公式ルール）

グローブ空手部門

1. 防具 グローブ (Twins制)、ヘッドギア (Twins制) レッグサポーター、ニーサポーター、ファールカップ、マウスピース着用。空手衣着用。
2. 試合時間 2分間 1ラウンド
3. 1本 1本勝ち (KO)。
4. 判定 突き、蹴りによる攻撃で3秒以上のダウン、又は、2度の技あり。
技あり 突き蹴りによる攻撃で一時的にダウンし、3秒以内に立ち上がったとき。または、倒れはしないが、一方的な連打をあげたとき。
ドローの場合1分のインターバルののち1分間の延長戦。副審 (2名) およびレフリーによる旗判定とする。(本戦もレフリーを主審とする)
5. 反則 肘による顔面殴打、金的けり・頭突き・投げ、ダウンした相手への攻撃、背中への攻撃、両手で掴んでの膝蹴り (首ずもう禁止)、度重なる場外。
6. 減点 選手が規則に反したときはポイントを減ずる。
反則を行なった時、注意を与え、注意2回で減点1、減点2で失格となる。
本戦試合時間2分で腰より高い蹴りを8本以上出さなかったとき。
6~7本の時、減点1とする。
5本以下の時、減点2とする。
7. その他 試合はトーナメントとする。バックハンド、片手で掴んでの膝蹴りを認める。
軽量級・軽中量級 12オンス
中量級・中重量級 14オンス
重量級 16オンス
細部については全日本新空手連盟ルールに準ずる。

< そ の 他 >

- * 審判、選手へのヤジ、暴言は出場している他の選手・役員も含め、道場団体を退場とします。
- * 試合での事故 (死亡・怪我など) は責任を負いません。各自必ずスポーツ保険に加入の上ご出場下さい。
- * 判定へのクレームは一切受け付けません。また、一度受けた申込書並びに参加費はお返しできません。
- * サポーターは着用義務ですので各自で用意して下さい。着用無い選手は失格となります。
(当日も若干販売いたします)
- * 試合会場内の飲食は厳禁します。(水分の補給のみOKです)
- * ウォームアップは、選手控室ならびに会場内にてお願いいたします。
- * 2度のアナウンスでない場合は失格といたします。また、会場入り口付近でのアップはマナーの上からも失格となる場合があります。
- * 選手にはウィダーインゼリー及びカロリーメイトを配布します。
また、昼食等は選手控室または観客席にてお願いいたします。(ゴミはお持ち帰り下さい)
- * ファールカップはインナー (空手衣の中) 着用をお願いします。また、女性以外は空手衣の下にTシャツ等を試合中に絶対に着用しないで下さい、失格となります。
(ただし火傷など特別な事情のある方は大会事務局まで申し出て下さい)
- * 大会終了後、札幌近郊の選手は後片付けをお手伝い下さい。
- * 特に硬式・グローブ部門の選手は試合終了後、飲酒は避けて下さい。
- * 入賞された選手でやむを得ない事情で表彰式に参加できない選手以外は顕彰を取り消す場合があります。

第12回チャレンジカラテトーナメント出場申込書

大会実行委員会事務局
宮地 政樹 殿

平成22年8月1日(日) 道立総合体育センター きたえ〜る メインアリーナ にて開催

平成22年6月19日(土) 大会実行委員会事務局必着

参加申し込みを記入提出することにより貴大会ルールを遵守し、大会における事故、過失等における死亡、怪我、後遺症等の一切の責任を主催者および関係者、相手選手に請求しないことを誓約いたします。また、ジャッジについて一切のクレームを申し立てないことを了解のうえ申込みをいたします。

※下記の欄は団体代表者をご記入下さい。

記入日 2010年 月 日

所属道場 <input type="checkbox"/>		代表者名 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
道場住所 <input type="checkbox"/>	〒 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>		

※ここから下の欄は、参加選手が記入。

ふりがな	※未成年者は保護者本人が記入捺印して下さい。				
氏名 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者名 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
生年月日	昭和・平成 年 月 日(才)	性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	
住所					
電話番号		身長	cm	体重	Kg
修業年数	年 ヶ月	級段位	段・級(帯)		
職業 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 社会人	<input type="checkbox"/> 高校・大学生	<input type="checkbox"/> 中学生	<input type="checkbox"/> 小学(年生)	<input type="checkbox"/> 幼年
ふりがな			都		
学校名 <input type="checkbox"/>		市町村名 <input type="checkbox"/>	府	市 区	
			県		

※パンフレットには、学生は学校名、社会人は市町村名(道外は都府県・札幌市は区まで)が記載されます。道場名は記載されません。

出場種目 <input type="checkbox"/>	硬式・フルコン・グローブ・型	種目番号	クラスA の部 クラスB 新人戦
----------------------------------	----------------	------	---------------------------

過去の大会
入賞歴

既応歴	過去3ヶ月の脳震盪の有無 ⇒ 有・無	心臓病不整脈の有無 ⇒ 有・無
	感染症(エイズ・B型肝炎等)の有無 ⇒ 有・無	高血圧の有無 ⇒ 有・無
	女性のみ(該当するものに○) 過去3ヶ月以内に 妊娠	骨盤部の痛み 異常膣出血 乳房機能不全

スポーツ 保険加入 の有無	有・無	*必ず各団体にてスポーツ保険にはご加入のうえ出場のこと。
---------------------	-----	------------------------------

*KO負けの選手は当日の飲酒は厳禁のこと。

個人情報保護法を順守し、大会主催者は参加申込書および名簿の管理には万全を期すとともに申込者への資料送付および情報の提供以外には一切使用いたしません。

※参加費受領 月 日 受領 領収